

競 技 注 意 事 項

1 規則について

本競技会は2024年度日本陸上競技連盟規則、2023-2024 World Para Athletics(WPA)競技規則及び本競技注意事項により実施します。障がいの特性により配慮が必要な場合や車いすはWPA競技規則を適用します。

2 競技場の入退場及び競技者受付について

- (1) 会場への入退場口は2階正面入口エントランス（車いすは1階、Bゲート）のみとします。
- (2) 開門時刻は9時00分とします。受付は正面スタンド前入口付近のTIC（競技者インフォメーション）にて行います（車いすの受付は1階、Bゲート脇で行います）。
アスリートビブス及びプログラムについては団体ごとに配付します。
- (3) プログラムに記載ミス（氏名、年齢区分、所属等）があった場合には、遅くとも出場する競技の60分前までにTICに申し出てください。
- (4) プログラムは、残部がある場合に限り販売いたします。

3 ウォーミングアップについて

- (1) 競技区域内でのウォーミングアップは、本競技会に参加する競技者に限定します。
- (2) 競技場内でのウォーミングアップは競技役員の指示のもとに行ってください。
- (3) 9月15日のウォーミングアップ
 - ① スタートの練習（スターティング・ブロックを設置する。）は、以下のとおりとします。

スタート練習時間	場所
9:15～10:15	ホームストレート（4～8レーン）
10:30～13:00	バックストレート（4～8レーン）

- ② 9時15分～10時15分まではトラック（1～3レーン）全周、9時30分から14時40分まではバックストレート（1～3レーン）を使用することができます（200mのスタート時を除く）。
- (4) 9月16日のウォーミングアップ
 - ① 9時10分～10時10分までは競技場のトラック全周を使つてのウォーミングアップが可能です。
内側4レーンは車いす競技者、外側4レーンは立位競技者用とし、コーンで仕切ります。
 - ② 上記の時間以外の競技中は、バックストレート、トラック外側のコーンで示されたエリアでのみ立位競技者のウォーミングアップが可能です。
- (5) 逆走や走路にとどまる等、危険をとまなう行為を避けてください。
- (6) ウォーミングアップ終了後は速やかに退場してください。
- (7) 車いす競技者で400m以上の種目では、希望すればレース前に1周走行することを可能とします。

5 招集について

- (1) 招集所は、100mスタート付近ダッグアウト内に設けます。
- (2) 各種目の招集時刻は、タイムテーブル記載のとおりです。
- (3) スプリントトライアスロンに出場する競技者は、各種目の招集時間に招集を受けてください。
- (4) 招集の方法
 - ① 所定の時刻に招集所で競技者係による招集を受けてください。代理人が受けることは認めません。遅れた場

合は当該種目を棄権したものとして処理します。

なお、招集時にアスリートビブス・スパイクピンのチェックを行います。その際、出場する競技者は腰ナンバー標識を受け取ってください。

- ② ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレーヤー、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技区域内に持ち込むことはできません。

6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは主催者が用意し、胸と背部用に2枚配付します。
- (2) アスリートビブスはそのままの大きさを胸と背に確実につけてください（車いすのレーサーは、レーサー後部に付けてください）。
- (3) 出場する競技者に、写真判定用の腰ナンバーを配付しますので、パンツの右側の上部（車いす選手はヘルメット右側面）に記載の数字が真横の位置となるよう注意してつけてください。
スプリントトライアスロンに出場する競技者は、各種目（100m、200m、400m）で腰ナンバーを配付します。
- (4) 5000mに参加する競技者は、招集所にて特別アスリートビブスをお受け取りください。
- (5) アスリートビブスを紛失した競技者は、TICに申し出てください。TICにて再発行を行います。ただし、再発行にあたっては実費を徴収します。

7 競技について

- (1) 記録会のため、予選・決勝の実施はありません。
- (2) レーン順は、プログラム記載順とします。
- (3) レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ってください。
- (4) 競技に使用する用器具は、主催者が準備したものに限ります。
- (5) 公認（小学生の部）100mの小学1～4年及び非公認50mのスタートはクラウチングスタートでもスタンディングスタートでも構いません。
- (6) 公認（小学生の部）100mの小学5・6年以上はスターティング・ブロックを使用できます。
非公認50mはスターティング・ブロックを設置しません。
- (7) 公認（小学生の部）のスタートに関して、同一競技者が2回不正スタートした場合は失格とします。ただし、競技には参加させ、記録は参考記録とします。
- (8) 下記種目においては制限時間を設けます。スタートから下記の時間で競技を打ち切ります。

	男子	女子
5000m	25分	30分
1500m	10分	10分
車いす1500m	10分	10分

- (9) 車いす競技者は、必ずヘルメットを着用してください。
- (10) T12のガイドランナー（伴走者）がいる場合、2つのレーンを割り振ります。
- (11) ガイド（パラ競技者対象）
 - ① ガイドランナーは、各自で用意したビブスを着用します。ビブスは招集時にチェックされ、許可されたもののみ着用可能です。
 - ② T12の競技者とガイドランナーは、常にテザー（ガイドロープ）でつながっていないてはなりません。違反

した場合は失格となります。

- ③ T12 のガイドランナーが競技者の推進を助ける助力を加えた場合、また、フィニッシュ時に競技者が先行しなかった場合は、ガイドランナーによる違反として競技者は失格となります。
- ④ T12、T20、T35-38、T42-47、T61-64 のトラック競技においては、招集時にスターティング・ブロックの位置を示す指定の「補助申請書」を「招集所」に提出することにより、競技者に代わり競技役員がスターティング・ブロックを設置することができます。

8 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは9mm以内とし、スパイクピンの数は11本以内とします。
- (2) World Athletics (WA) が承認したシューズリストで「No」と記載されている靴については使用ができませんので、各自で確認をしておいてください。
<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>
- (3) 靴底の厚さについては「競技用靴に関する規程」に準じます。ただし、小学生の部及び非公認種目には適用しません。
- (4) 使用された靴に関して審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後に提出を求めることがあります。

9 更衣室について

1階ホームストレート側の2A・B更衣室を女子用、3A・B更衣室を男子用として開放します。ただし、荷物を置いたままにせず、更衣のみに使用してください。

10 その他

- (1) 競技中の事故については、主催者で応急処置はしますが以後の責任は負いません。
- (2) 貴重品は各自で管理し、スタンドでの盗難・置き引きには十分注意してください。
- (3) ゴミ類は必ず自宅まで持ち帰ってください。(競技場及びその周辺、駅などに捨てないでください。)
- (4) 拾得物については競技会終了時までTICにて、それ以降は、駒沢公園サービスセンターにて保管します。
- (5) 記録はその都度、アナウンス及び記録結果携帯速報サイトにて発表します。
- (6) 公認種目の記録証は1部300円で発行します。希望者は1日目15:00、2日目14:30までにTICにて申し込みをしてください。

トラックフェスティバル東京2024の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。

競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<https://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用ください。

競技会コード 24 13 0009

競技場コード 132090

